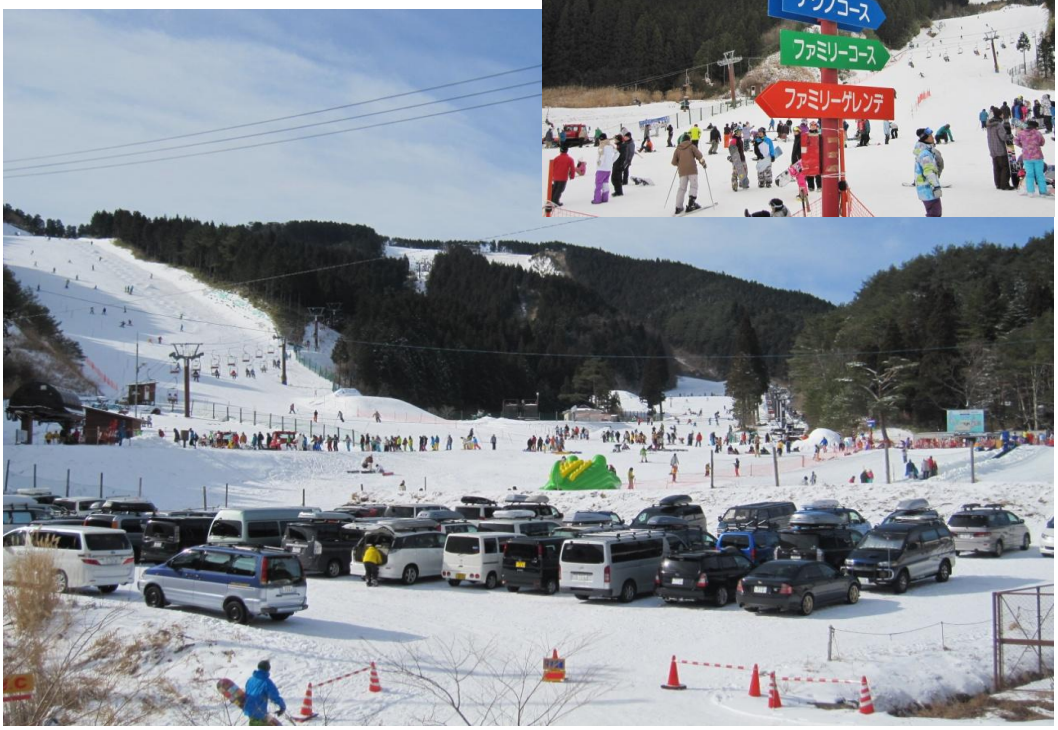
索 道 安 全 報 告 書

２０１３年度版

（平成24年12月1日～平成25年3月31日）



ソルファ・オダ株式会社

ソルファオダ スキーゲレンデ

（ 獅子越第二ペアリフト・獅子越第三ペアリフト ）

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、運行期間中のご利用と御理解・ご協力、誠にありがとうございます。当社は経営理念の第一に利用者の安全確保を掲げ、法令の尊守と共に安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自らを検証すると共に広くご理解戴くために公表するものです。リフトご利用の方々からの声を輸送の安全に役立てたく、忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

ソルファオダ株式会社　代表取締役社長　田中　年満

2. 基本方針と安全目標

（1） 基本方針

当社の経営理念の第一は「利用者の安全の確保」です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

（1） 役員・従業員一致協力して輸送の安全の確保に努めます。

（2） 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解すると共にこれを尊守し、厳正・忠実に職務を遂行します。

（3） 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。

（4） 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをします。

（5） 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとります。

（6） 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。

（7） 常に問題意識を持ち、必要な変革には積極的に取り組みます。

（2） 安全目標

平成24年度の索道輸送安全目標の概要は下記の通りです。 昨年度は索道人身事故は発生しませんでしたが、引き続き目標達成に向けて取り組む所存です。

【 目　標 】（平成24年12月～25年3月）

◆乗客の人身傷害及び、死亡を伴う事故の発生件数を0件とする。

◆上記重大事故に繋がるインシデント（事故の兆候）の発生件数を0件とする。

◆「索道利用者の安全確保」を、本年度も当社の最重要運営方針とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

（1） 索道運転事故 （索道人身傷害事故）

平成24年度、索道人身事故の発生はありません。

（2） 災害 （地震や暴風雨、豪雪など）

平成24年度、地震や火災、暴風雨、落雷、豪雪などの災害による運行停止はありません。

（3） インシデント （事故の兆候）

平成24年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

（4） 行政指導等

平成24年度、行政指導等はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

（1） 人材教育

当社では、リフト利用者の安全な運行を確保するため、シーズン営業開始前および営業期間中に施設や取扱いについての知識・お客様への指導方法などの従業員教育を実施しており、安全管理体制等の再確認を行ったうえで業務に従事しております。

（2） 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前にスキーパトロールを含めた職員一同にて救助・避難訓練を実施、同時に緊急時の連絡体制の確認を行っております。

（3） 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、施設の維持・管理に関する修繕費を最優先に支出計上しております。また、索道関係等の各種研修会へ積極的に参加し、職員の知識・技能の向上に努めます。

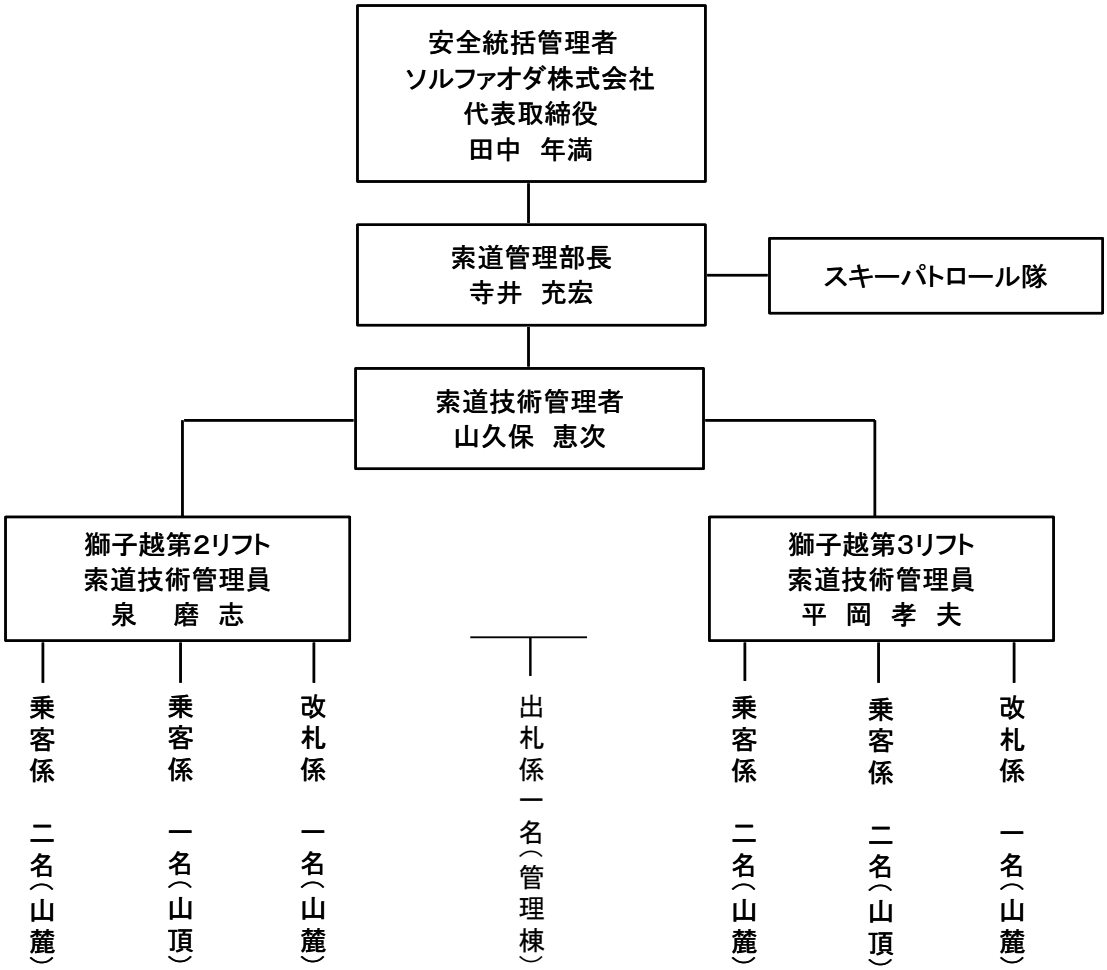
【索道に関する投資】

◆平成24年度実施済み…第二リフトの緊張索交換・スラスター交換・圧索器交換、索輪のゴムライナーとベアリングの交換を実施。

◆平成25年度実施予定（10～11月）…第二リフトの制御盤・二次抵抗器・乗車規制装置等の更新を予定しております。

5. 当社の安全管理体制

☆社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



代表取締役社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道管理部長	安全統括管理者の業務を補助し、又、安全統括管理者に業務遂行困難な事態が発生した場合には、その業務を臨時に代行する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の 保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助 する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

（1） お客様の声を「かたち」にしています。

より安全で信頼される索道運行のため、皆さまからお寄せいただいた声を役立てています。リフトに初めて乗られる方や子供さんには乗客係による乗降のエスコートを励行し、乗降ホームの状態（搬器高や傾斜）の確認や、セーフティーバーの使用などの呼びかけを行いました。

なお、本年度もスキー教室等の指導者に対して、受講生のリフト利用前に安全な乗降要領やマナーの指導を行なうよう徹底します。

（2） リフト乗車時の注意事項

① リフトに乗り慣れないお客様は、係員にその旨お申し出ください。
② 搭乗後は、必ずセーフティバーを下ろしてください。（獅子越第3リフトの場合）
③ 空き缶・煙草の吸殻・ゴミ等を、リフトから投げ捨てないで下さい。
④ 搬器から飛び降りたり、 搬器を揺らさないで下さい。
⑤ 衣服・携帯品・髪の毛などが、施設に巻き付かないように注意して下さい。
⑥ 搭乗時は貴重品等を取り出さないで下さい。落下・紛失の恐れがあります。
⑦ 乗降時は係員の指示に従って下さい。
⑧ 搭乗時は、緊急放送に御留意ください。

7. ご連絡先

☆安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒791－3524
愛媛県喜多郡内子町中川小田深山 獅子越荘
ソルファ・オダ株式会社 ソルファオダ・スキーゲレンデ
TEL： 0892-52-3232 FAX： 0892-52-3006
E-mail： webmaster@sol-fa.com